

留寿都高校だより

令和7年8・9月合併号

(令和7年9月26日発行)

TEL (0136) 46-3376 FAX (0136) 46-3386

「ご縁」

北海道留寿都高等学校長 治田 理知

最近は出張が多く、初対面の人と接する機会をたくさんいただいています。会場での名刺交換を機に、互いに何かしらの「ご縁」がわかると、共通する話題で「つながりますね!」と、嬉しくなってお互いに盛り上がります。

こう考えると、意図としてつながりを持った人、意図せずともつながりができた人、自分が知らないけれどつながりがあった人、たまたま何かで一緒だったけど今になってつながりに気づいた人など…「ご縁」を持つきっかけは様々です。

きっかけはどうであれ、人との「ご縁」を大切にしたいと思います。

出会いを含めた全ての出来事には意味があって、そのときはすぐに実感せずとも「ご縁」があると何十年も経てまた出会ったり、何かの拍子で「あのときのあれか!」とつながったりします。

4月から早くも半年が経とうとしています。多くの皆様方との「ご縁」に感謝している毎日です。前期に引き続き、生徒がよりイキイキと活躍する、魅力あふれる学校になるよう力を尽くしてまいります。

全道技術競技大会

8月8日(金)に農業クラブ三大行事の一つである技術競技大会の全道大会が岩見沢農業高等学校で行われました。技術競技大会とは、農業クラブ連盟に加盟する農業高校生が、農業に関する専門知識や技術の定着度を競い合う大会です。

本校からは代表として11名の生徒が大会に参加し、結果は3年生の高瀬さんが2年連続の全国大会出場を決め、全道で優秀賞、南北海道で最優秀賞という成績を残すことができました。

高瀬さんは10月22日(水)から山梨県で行われる全国大会に出場します。



全道意見発表大会

8月27日(水)28日(木)の2日間にわたって全道意見発表大会が留寿都村公民館にて行われました。運営には本校の3年生、生農会の生徒が携わり、素晴らしい大会となって幕を閉じることができました。力を尽くしてくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。



介護技術コンテスト

8月29日(金)、北海道医療大学を会場として行われた第10回北海道地区高校生介護技術コンテストに、4年生の佐々木さん、楠さんと3年生の三船さんが出場しました。また、運営として3年生の枝谷さんも大会に参加しました。この大会は、道内の福祉を学ぶ高校生が、与えられた課題に対して介護の内容を考え、技術を競うものです。

今年度は7校が出場し、結果は本校初の最優秀賞という輝かしい成績を収めることができました。代表生徒の3名は10月26日(日)に福島県で開催される全国大会へ出場します。



財政教育教室(税に関する講話)

9月8日(月)に北海道財務局小樽出張所の財務官の方々を講師としてお迎えし、国の財政や税金について学ぶ財政教育教室を実施しました。生徒たちは、グループごとに自分たちが財務大臣になったつもりで予算を組むという活動を行いました。

生徒たちには、この活動を通して、国の財政や税について興味や関心をもってほしいと願っています。



生活体験発表大会

9月11日(木)に真狩高等学校で第68回後志地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が行われました。本校からは、1年生の曾根さんが出場しました。曾根さんは『人は変わる』～農業と福祉がつないだ私の進む道～と題して発表を行い、準優勝を果たしました。



10月の主な行事予定

1日(水)	登下校指導(～3日) 介護ロボット講習会	15日(水)	SNS マナー講座 食品安全衛生責任者講習会
2日(木)	環境美化活動(5～6h)	22日(水)～ 23日(木)	日本学校農業クラブ全国大会 (西関東)
6日(月)	人権擁護教室(1年4h)	25日(土)～ 26日(日)	全国高校生介護技術コンテスト (福島県)
11日(土)	さんフェア農高収穫祭 (イオン発寒店)	27日(月)	盲導犬講習会
14日(火)	1年コース選択最終希望		